

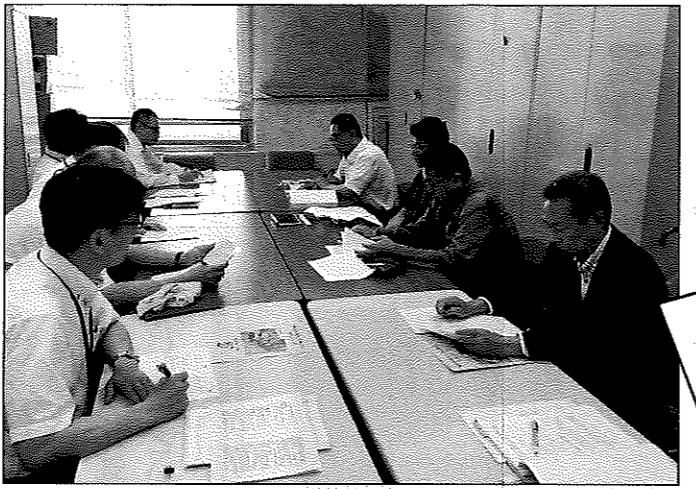
# 常用単価の引き上げなし、週休2日制導入は、一人親方のダンプ・建設労働者の収入に大打撃！

第25回ダンプキャラバンが終わりました。今年は、国交省北陸地方整備局、北信越運輸局、中部地方整備局、岐阜県庁を回り、要請書を渡して交渉しました。6月の大会で新委員長に就任した北村章執行委員長も、中部地方整備局との交渉に参加し、ダンプ労働者の置かれている実態を発言しました。建設業界では、就業者の高齢化が進行し、担い手不足が大きな課題になっていますが、その解消には常用単価の引き上げによる労働条件改善しかありません！

## 土曜就労なくなると減収に

担い手不足解消のため、国は公共工事などの現場で、労働環境改善の一環として週休2日制の導入を進めています。

建設会社などに雇用される従業員ならば、固定給なので週休2日制は労働時間の短縮につ



北村章委員長（右）もダンプキャラバンに参加し、中部地方整備局の担当者（左側）と交渉

ながるので、労働者やこれから建設関係の会社で働きたいと考えている学生などに歓迎されるかもしれません。しかしながら、一人親方のダンプ・建設労働者は働いた日数分の給料しかもらうことができません。

年間約50日ある土曜日が休日になり、その内、例年30日ほど働いていたならば、単純に120万円（常用単価4万円の場合）

の減収となってしまいます。

## 大幅な単価引き上げ必要

年間250日就労（そのうち土曜日が30日）して、約1000万円の売り上げがあったとするとき、就労日数が220日になり、売り上げは880万円になります。30日分の燃料代は必要なくなるものの、他のダンプ経費が大きく減ることはなく、収入減は大きな打撃です。もし、同じ売り上げを維持しようとすると、常用単価は4万5455円が必要になります。

国は、一人親方の建設労働者の実態をよく踏まえたうえで対策を進めていくべきです。

## 組合で就労している組合員は… 安全書類の提出、健康診断の受診を徹底しましょう！

公共工事等に就労する際には、安全書類（車検証、自賠責、任意保険、免許証、健康保険）と1年以内に受けた健康診断の診断書の提出が年々、厳しく求められるようになっています。これは、交通安全推進団体である北陸ダンプとしても、これを厳守する責務があります。

就労する組合員は、期限を更新した安全書類は必ず、組合事務所まで送ってください。また、1年に1回、自らの健康を守るためにも、健康診断を受診するようにしましょう。診断書のコピーも、組合事務所まで送ってください。

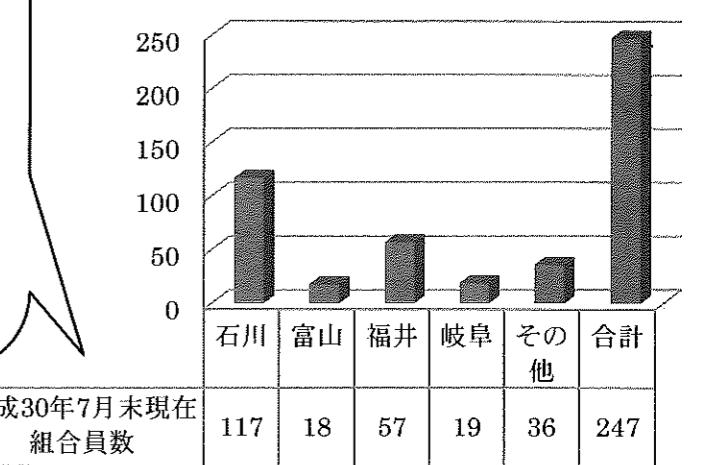
## 組合員紹介キャンペーン クオカード3000円分進呈

コンビニなどで使える便利なクオカード。仕事の昼休憩で、コンビニを利用することも多いと思います。ダンプ仲間を組合に紹介して、クオカードをもらいませんか？



## 前月比5人増で247人に！

7月は、石川で2人増、その他（出稼ぎなど）で6人増となりました。一方で、富山で1人減、福井で2人減となり、純増5人となりました。250人の峰が見えてきました。各分会で組合員を増やしましょう！



一人さまひとりひとりみどりあーとーのたまご

# ダンプの仲間

土木建設

全労連・全日本建設交通一般労働組合  
石川県本部 北陸ダンプ支部  
金沢市木越町字七七一

昨年6月、建設労働者を保護する「建設職人基本法」が制定されました。建設職人基本法はこの法律の対象外となっています。建設工事従事者全体で、年間約400人の尊い命が就労中の事故で亡くなっています。平成28年には75人の一人親方等が労災事故で死亡していますが、建設職人基本法の保護の対象外です。建設工事現場において、豊かな経験と有能な技能を持った一人親方は、重要な担い手として欠かすことができません。今回のキャラバンでは、一人親方等の安全と健康の確保について、

手段の対応が必要であると訴えました。

契約における経費（労災保険料を含む）の適切かつ明確な積算、明示、支払いを徹底させ、「一人親方労災保険相当分」がダンプなどの当該の就労者に直接支払われる措置を講じるように求めました。元請、下請けが一人親方労災への加入を積極的に促進する必要があることも訴えました。

少しですが、国や各都道府県も建設工事従事者の待遇改

善を進めているように感じました。（中本誠治）



岐阜県庁の担当者と交渉する中本誠治書記次長（左）

## 一人親方の安全と健康の確保を求めて

昨年6月、建設労働者を保護する

「建設職人基本法」が制定されました

が、自営業者的な存在の「一人親方」はこの法律の対象外となっています。

建設工事従事者全体で、年間約400人の尊い命が就労中の事故で亡くなっています。平成28年には75人の一人親方等が労災事故で死亡していますが、建設職人基本法の保護の対象外です。

建設工事現場において、豊かな経験と有能な技能を持った一人親方は、重要な担い手として欠かすことができません。今回のキャラバンでは、一人親方等の安全と健康の確保について、

建設工事現場における安全と健康の確保について、

建設工事従事者の待遇改

善を進めているように感じました。（中本誠治）

少しですが、国や各都道

府県も建設工事従事者の待遇改

善を進めているように感じました。（中本誠治）

# タバコが国家財政を支えてる！？

## 国民の健康を犠牲にしても、税収・利権が大事なんだろうか・・

東京五輪に向けて受動喫煙防止法が施行される見通しですが、いろんな抜け穴があるザル法みたいですね。なんで、健康に良くないとみんなが知っているのに対策が進まないのでしょうか？

喫煙者は、自分が吸いたいから吸っていると思っていても、実は、国家によって意図的に吸わされているのかもしれませんよ。なぜなら、財務省、国が株を持つ日本たばこ産業（JT）の利権が絡んでいます。タバコの税収は、年2兆1000億円もあるそうです。利権でおいしい思いをしている人のためにタバコを吸い続けるのは、ばかりらしい気がしませんか？

非喫煙者



喫煙者



顔色が悪く、肌に張りがなくなり、しみやそばかすが増え、乾燥したしわの多い皮膚になる。  
歯にはヤニがつき、歯肉の色も悪い。タバコは10年以上老化を促進させる。

### 受動喫煙で年間1万5000人が死亡

受動喫煙が原因で、国内では年間約1万5000人が死亡しているそうです（厚労省発表）。喫煙者も含めると、タバコが原因で死亡する人は、何万人になるんでしょう？年2兆1000億円の税収を確保するためには、数万人が命を落とすことも必要悪という認識なんでしょうかねえ。。。

それでも、タバコが違法ではない限り、吸う自由というものはあるんだと思います。この吸う自由を守るためにも、喫煙者は、徹底して他者の健康を害さないことが大事だと思います。逆に言えば、受動喫煙防止法を有効なものにすることは、喫煙者の吸う自由を守るものだとともいえるかもしれません。

### 10年以上も老化を促進

上の写真を見てください。双子の姉妹ですが、喫煙している方（右側）のほうが明らかに老けて見えますね。

僕はタバコを吸わないで、吸う人の気持ちちは分かりませんが、この写真を見ると、やっぱり、吸わない方がいいんじゃないかなあと思います。

何よりも、厚労省などがタバコは健康に良くないと広報しながら、その一方で、日本が政策的にたばこ産業を守っているのが、偽善的だと感じてしまします。

### 交通安全推進団体の証

#### オレンジフレートを掲げて仕事をしよう

オレンジプレートが労災保険加入者の証明になっています。仕事中は必ず掲示しましょう。



文句を言う人は「なに倒したままにしてるんだ！早く起こせ」と言うんじやないかとの見解でした。これにも、納得してしまいました。▼結論としてままだと座席の方向転換ができないから無理なんだそうです。でも、回答者は倒した状態を初期状態にしても、文句を言う人は「なに倒したままにしてるんだ！早く起こせ」と言うんじやないかとの見解でした。これにも、納得してしまいました。▼結論として

は、輸送機関が「本来シートは倒して使用するものである。シートの初期状態は、快適に座ることを前提には設定されていない」とアナウンスすることが重要ではないかということでした。

### 「津軽海峡冬景色」を歌ってきました！

夏の思い出

夏の夏季休暇に主人と一緒に旅行に行くのが恒例になっています。今年は、本州最北端の青森に行く途中に立ち寄った「磐梯山SA」で休憩したときは、辻前委員長との想い出がよみがえり、うるうるになりました。恐竜飛崎にある「津軽海峡冬景色歌碑」では赤いボタンを押すと歌が流れ、主人と一緒に歌うなど、青森を満喫してきました。2泊3日でおいしいものを食べ、温泉も入り、大満足でした。帰り道、「来年はどこ行く？」と主人に聞いたら、「元気だつたら、またどこか行こう！」元気でいいといけないね。（久保浩美）



「旅行中は絶対にケンカしない。ムカツとすることがあっても、言われてもぐっと我慢する。これは必須ですね。私もずいぶん大人になりました（笑）。

【青森県・奥入瀬（おいらせ）にて】

快晴の白山に登つてきました！

8月3～4日、奥さんと2人で白山

登山に行つてきました。室堂の山小屋に泊まり、翌朝、頂上の御前峰をめざし、5時頃、山頂でご来光を拝みました。膝への負担が大きく、膝が笑うがくがく状態になってしまいます。下山してから入る温泉（白峰の総湯）もまた格別です。しかし、帰宅してしばらくは筋肉痛に苦しみました…。

（西崎史人）



山で飲む生ビール  
は最高でした！

### 白ナンバー

新幹線のリクライニングシートを後ろに倒すとき、後部座席の人には「倒してもいいですか？」と声掛けをしますか？黙つて倒すよりも、一声かけられる方が、印象はいい感じがしますが…。でも、言われた方は「ダメです」とは言えないですよね。どうせ倒すという結論が決まっているなら、「いちいち聞いてくるな」という意見もあるみたいです（笑）▼映画監督の三谷幸喜さんが以前、「シートを最初から倒している状態で設定してほしい」というような話をしています。最初から倒れていれば、倒したまま使つても後ろの人に気を使う必要もないし、自分のちょうどいい角度に起こすのも自由で、了承を得る必要もないからです。この話を聞いたとき、「なるほどー」と妙に納得をしてしまいました▼で、ネットで検索してみたら、同じように考える人はいるようで、「なぜ、シートを倒した状態で設定しないのか？」と質問している人がいました。回答によると、倒したままだと座席の方向転換ができないで設定しないのか？と質問している人がいました。回答によると、倒したままだと座席の方向転換ができないから無理なんだそうです。でも、回答者は倒した状態を初期状態にしても、文句を言う人は「なに倒したままにしてるんだ！早く起こせ」と言うんじやないかとの見解でした。これにも、納得してしまいました。▼結論として

### ふるさと納税で災害支援

ふるさと納税を活用して災害支援をしませんか。7月に発生した西日本豪雨では、各地で甚大な被害がもたらされ、多くの被災者が大変な生活を強いられています。関心のある方は「ふるさと納税 災害支援」でネット検索してみてください。